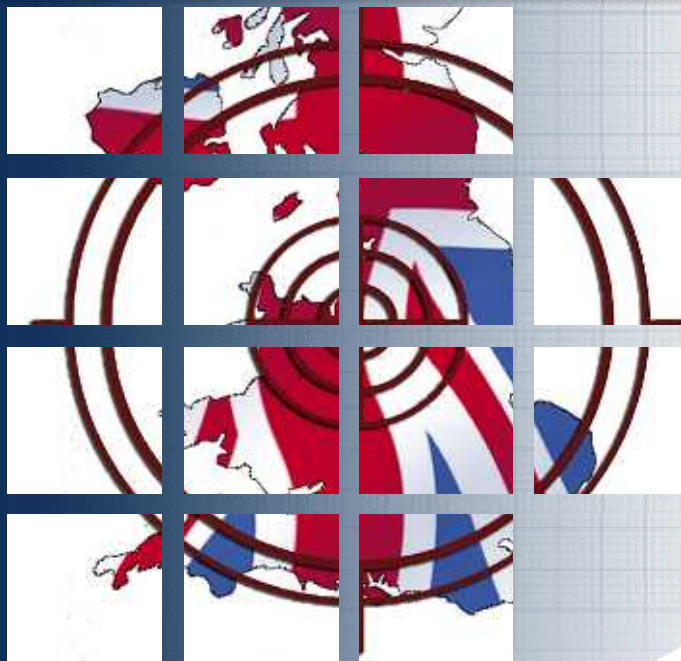


英国の盗難車両追跡システム 認証に関する戦略的アドバイス



英国の盗難車両追跡システムについて、自動車メーカーおよびシステムサプライヤー各社はどのレベルの保険認証を対象に開発を行なうべきか？

英国は、世界のどの国よりも盗難車両追跡システム(SVT)の販売数が多い国です。追跡システムは複雑な認証基準により分類され、得られる効果と認証コストにも違いがあるうえ、それぞれの要件に適合する必要があります。

「英国の盗難車両追跡システム認証に関する戦略的アドバイス」では、車両追跡システムに適用されるThatcham基準の概要を紹介するとともに、市場動向および英国主要保険業者への意見調査に基づく信頼性の高いシステム導入戦略をご提案します。



本書では以下のような内容を取り上げています。

- 英国認証基準を確実に満たすSVTシステム開発
- SVTに関する主要保険業者意見調査に基づく認証レベル設定
- システム導入戦略、および販売対象ユーザー層の設定
- カテゴリー5要件の世界規模での影響と意味合い

本レポートでは、車両盗難追跡システムに関する保険認証カテゴリについて紹介し、保険業者最新意見調査に基づいた適切な認証カテゴリ設定をご提案します。また、追跡システムに適用されるThatcham認証基準について詳細に説明しています。

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当: 杉木 昭郎

Eメール: asugiki@sbdjapan.co.jp



》》 Develop systems according to market demand...

The UK 英国は、欧州最大の盗難車両追跡システム市場です。高額 / 高リスク車両向け盗難保険の条件として保険業者が追跡システム装着を求めるケースが多いことから販売数が伸びていますが、追跡システムに適用される認証基準カテゴリーが多岐にわたり複雑なため、英国でそれぞれの車種についてどの認証レベルを対象とすればよいか、メーカー各社は頭を悩ませています。

適切な保険認証レベルの設定は、メーカーにとって非常に重要な課題です。対象認証レベルに対してスペックの低いシステムを装着していると保険業者から保険料見積りが受けられないことが多く、逆に不必要に高スペックのシステムでは、高額なコストとシステムの煩雑さによる使いにくさからユーザー側の不満につながります。

本レポートでは、自動車メーカーおよびシステムサプライヤー向けに、英国で盗難車両追跡システムに適用される保険認証カテゴリー体系について分析し、市場ニーズに基づく適切なシステム開発をサポートします。主要保険業者に対する意見調査結果から保険業者の推奨する認証レベルを明らかにし、最終的にこれらのデータに基づいて、各車両の価額とリスクに見合う最も適切な認証レベルを提案します。

英国における乗用車の追跡システム装着に関するThatcham基準



*TQA: Thatcham Quality Accreditation, Thatcham の標準SVT 認定要件

具体的には、以下の各トピックについて取り上げます。

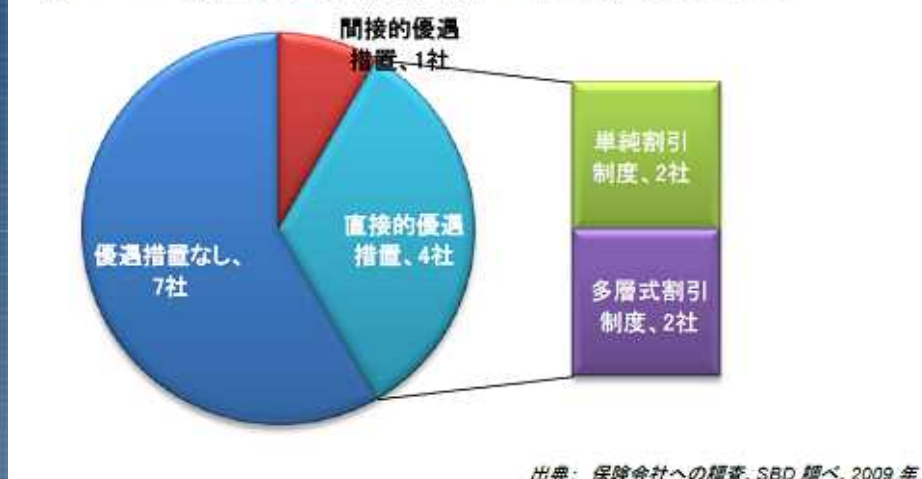
車両追跡システムの認定 Thatcham認証全カテゴリーを比較検討し、各カテゴリー間の主な相違点を明らかにします。車両追跡システムに適用されるThatcham認証プロセスの概要も紹介します。

保険の優遇措置 英国主要保険業者12社に対して実施した車両追跡システムに関する詳細な意見調査結果を明らかにし、必須装着条件および自主装着優遇措置の両方について説明します。年代ごとの契約傾向の変遷と、今後の展望についても説明します。

戦略的アドバイス 追跡システム装着に関する最新保険契約傾向に基づき、各車種について最も適切な認証レベルを提案します。英国外の追跡システムについての新しいThatcham基準「カテゴリー5グローバル」についても触れ、各国のメーカー戦略に与える影響を検討します。

市場の状況 英国内で現在使用されている追跡システムの数・種別、および主なシステムメーカーを紹介し、主要OEメーカーおよびアフターマーケットメーカー各社の戦略を分析するとともに、これまでにThatcham認証を受けたシステムについても紹介します。

図 11. SVT 装着に対する英国保険大手 12 社の優遇措置のまとめ



出典：保険会社への調査、SBD調べ、2009年

»» ...know what tomorrow brings

目次

1. 要旨

- 1.1 背景
- 1.2 概要
- 1.3 Thatcham 要件と保険加入条件
- 1.4 戦略的アドバイス

2. はじめに

- 2.1 本書について
- 2.2 本書の対象範囲
- 2.3 英国における車両追跡システム市場の概要
- 2.4 車両防盜性に対する保険認証

3. 車両追跡システムの認定

- 3.1 Thatcham の認定カテゴリー
- 3.2 追跡システムに対するThatcham 要件
- 3.3 カテゴリー5 とTQA の主な違い
- 3.4 認定プロセス

4. 保険の優遇措置

- 4.1 英国の自動車保険
- 4.2 優遇措置の種類
- 4.3 車両追跡システムについての英国保険業界の見解
 - 4.3.1. 必須装着の保険
 - 4.3.2. 自主装着の保険
- 4.4 保険の動向
- 4.5 今後のリスク要因

5. 戦略的アドバイス

- 5.1 英国における車両追跡システムの認証レベルの目標設定
- 5.2 自動車メーカーへのアドバイス
 - 5.2.1. 英国市場
 - 5.2.2. 英国市場向けの適確な戦略
 - 5.2.3. 英国以外での潜在的利点

6. 市場の状況

- 6.1 OE 車両追跡システム
- 6.2 アフターマーケット車両追跡システム

7. Thatcham 認定システム

- 7.1 Thatcham 「カテゴリー5 OE」認定
- 7.2 Thatcham 「カテゴリー5 アフターマーケット」認定
- 7.3 Thatcham 「TQA 盜難車両位置測定」認定システム
- 7.4 Thatcham 「TQA 盜難車両追跡」認定システム

図表一覧

- 図1. 英国における乗用車の追跡システム装着に関する Thatcham 基準
- 表2. 英国で一般的に採用されている保険認証SVT 基準
- 図3. 英国における乗用車の追跡システム装着台数(推定)
- 図4. 英国におけるSVT システムの主要サプライヤー
- 図5. イングランドとウェールズにおける車両盜難件数の推移
- 表6. 英国における車両追跡システムの要件(概要)
- 図7. Thatcham 車両追跡システムの認定手順
- 表8. 英国の大手自動車保険会社上位10 社(2008 年)
- 図9. 英国大手保険会社10 社のSVT 装着条件のまとめ
- 図10. 英国保険会社が推奨する追跡システム
- 図11. SVT 装着に対する英国保険大手12 社の優遇措置のまとめ
- 図12. 自動車保険の保険金請求総額における盜難保険金の割合
- 表13. 推奨されるSVT 認証目標(車両タイプ別)
- 表14. Thatcham カテゴリー5 グローバルの要件
- 表15. Cobra の英国向けアフターマーケット車両追跡装置
- 表16. 現時点でのThatcham 「カテゴリー5 OE」認定システム
- 表17. 現時点でのThatcham 「カテゴリー5 アフターマーケット」認定システム
- 表18. 現時点でのThatcham 「TQA 車両位置測定」認定システム
- 表19. 現時点でのThatcham 「TQA 車両追跡」認定システム

SBDジャパン

Tel: 052 253 6201

E-mail: postbox@sbdjapan.co.jp

www.sbdjapan.co.jp

SBD の取組み

SBDは、戦略的分析とデータを包括的に組み合わせ、お客様にご提供致します。当社の理念は専門知識を通じてお客様のビジネスの成長をお手伝いすることです。当社の目的は以下の通りです。

- お客様が開発すべき技術は何かを再確認していただくことによりビジネスの成長をサポートします
- お客様が計画と実施にかかる時間を短縮することによりコスト削減をサポートします

...本書の著者について



ポール・パーリー:ITS & テレマティクス・シニアスペシャリスト

サリー大学電気電子工学科修士課程修了。大手サプライヤーでエンジン制御やスマートキーシステムなど最先端の自動車エレクトロニクスの開発に携わる。車両通信と車両追跡システムを専門とし、欧州の保険要件と盗難統計の分野の第一人者でもある。

本書のご購入形態

下記は税抜価格です

レポート名	日本語版	日本語版	英語版	英語版
	製本+PDF	製本のみ	製本+PDF	製本のみ
英国の盗難車両追跡システム認証に関する戦略的アドバイス	¥ 250,000	¥ 200,000	¥ 215,000	¥ 165,000

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

SBDジャパン

担当: 杉木 昭郎

Eメール: asugiki@sbdjapan.co.jp

Tel: 052 253 6202

関連レポート



欧州における盗難車両追跡(SVT)の展望

高級販売台数の減少および、競争力のあるテレマティクスサービスの出現により、SVTシステムの販売台数が落ち込んでいます。SBDでは、2009年から2010年にかけて欧州のSVT市場では、販売台数が20万台ユニット以下となり、2008年実績の30%以上減少すると予測しています。本書では、欧州市場において、アフターマーケットおよびOEシステムへの脅威そしてチャンスとは何かを説明します。



ブラジルにおける車両盗難防止システム搭載義務化の影響

ブラジル政府は、すべての新車に盗難車両追跡システムとイモビライザの装備を義務化する法案を発表しました。当初は2009年の施行を目指していましたが、結局猶予措置が取られ、2009年8月から6ヶ月間の試行期間が設けられています。実際の追跡システムの装備義務化は2010年2月からスタートする予定です。しかし、ここに来て新たに法的な問題が浮上し、導入時期の延期や法定要件の変更の可能性が出てきています。このように刻々と変化する状況に対し、SBDでは新たに最新情報を盛り込んだレポートを発行しました。装備が義務付けられるOEM追跡システムの技術要件や認定プロセスの詳細に加えて、盗難車両追跡システムの今後の市場動向や、装備義務化によって増加が期待されるテレマティクスの新たなサービス展開の可能性について分析しています。



車両追跡システム - 技術分析

本書では、車両追跡システム開発において重要な技術要件について、詳細で包括的な解説を行なっています。また、欧州の保険要件に関する詳細な分析を行ない、OEおよびアフターマーケット向け保険要件への準拠に必要な不可欠な情報をご提供します。

上記4冊のうち、3冊以上をお買い上げのお客様につきましては、特別割引価格 (10%割引) にてご提供いたします。詳しくは、SBDジャパンまでお問い合わせください。